

# なぜ学生たちは「有名校」を 目指すのか

北陸先端科学技術大学院大学教育連携アドバイザー  
諾応教育グループ 総責任者  
王錚

# 略歴

- 2006年9月に交換留学で来日
- 早稲田大学修士課程（国際関係学）
- 2011年から留学業界へ
- 現在 華北理工大学 修士課程客員講師
- 魯東大学 修士課程指導教官
- 北陸先端科学技術大学院大学 教育連携アドバイザー
- 諾応教育中国支社（北京・青島・上海・石家荘）
- 中国事務所（成都・南寧・大連・武漢・アモイ）

# なぜ日本に留学するか

- 中国人観光客の激増→対日本の好感度UP
- 米中関係悪化・欧州テロ多発・日本はアジアにおいては教育水準圧倒的に高い
- 中国の中産階級の台頭→中国の普通の大学に入っても意味がないと自覚

# どんな中国人学生が来るか

- 日本語を有する高校（東北育才・武漢外国語高校等）→北京外大・早稲田の推薦枠を放棄
- 日本語学科を有する大学      日本に来るのが当たり前
- 日本文化特にアニメ好き      夢の国
- 中国で大学入試に失敗（中国のセンター試験は一発勝負）      負け組軍団

# 有名校ではないと「ダメ」なのか？

- 貧富の差
- 戸籍から生まれた不公平（教育・医療・福利厚生）
- 出身校によって、ラベルを貼られる（985・211・双一流）
- 有名校に入れたら、運命を変えられると確信（特に親の考えが強い）

# 日本語学校の先生たちへ

- 中国人留学生の思考回路を理解
- 日本文化を理解させる
- 言ってはいけない言葉：「ここは日本だから、従え！」
- 信じてはいけない言葉：「先生：私が今日調子が悪い 頭が痛い」